

平成 28 年度における活動報告

1. 災害に伴う対応について

【平成 28 年度における主な災害対応】

(1) 平成 28 年 8 月 2 日 大雨・洪水警報への対応について

①本市の体制

災害警戒本部は設置せず、各部局対応

②気象情報

8 月 2 日	4 時 13 分	大雨・洪水警報	発表
	9 時 22 分	大雨・洪水警報	解除

総雨量 2 mm

時間最大雨量 1.5 mm

③被害状況

- ・人的・住家被害 なし
- ・その他被害 なし

(2) 平成 28 年 8 月 22 日 台風 9 号への対応について

①本市の体制

災害警戒本部設置

②気象情報

8 月 22 日	4 時 52 分	大雨・洪水・暴風・波浪警報	発表
	10 時 30 分	土砂災害警戒情報	発表
	17 時 42 分	暴風・洪水警報	解除
	18 時 00 分	土砂災害警戒情報	解除
	19 時 51 分	大雨・波浪警報	解除

総雨量 123.5 mm

時間最大雨量 31.5 mm

最大瞬間風速 33.7m/s

③被害状況

- ・ 人的被害なし
- ・ 避難勧告 1世帯 2名 (汐入3丁目がけ崩れ)
- ・ 被害状況

(概要)	住家被害	屋根の破損等軽微な被害	8件	
		敷地内への浸水	1件	
	がけ崩れ		7件	
	倒木		10件	
	道路冠水		1件	計 27件

(3) 平成28年9月20日 台風16号への対応について

①本市の体制

災害警戒本部設置は設置せず、各部局対応

②気象情報

9月20日	9時15分	大雨警報	発表
9月21日	2時53分	大雨警報	解除

総雨量 130.5 mm

時間最大雨量 14.5 mm

③被害状況

- ・ 人的・住家被害 なし
- ・ その他被害 なし

(4) 平成29年2月10日 大雪注意報への対応について

①本市の体制

災害警戒本部は設置せず、各部局対応

②気象情報

2月10日	17時53分	大雪注意報	発表
	23時05分	大雪注意報	解除

総雨量 1.5 mm

時間最大雨量 0.5 mm

最大瞬間風速 15.9m/s

③被害状況

- ・ 人的・住家被害 なし
- ・ その他被害 なし

2. 各種訓練の実施

(1) ビッグレスキューかながわ

(平成28年度神奈川県・横須賀市合同総合防災訓練)

○ 訓練目的

大規模災害発生時の初動対応における救急医療等を主体とした実践的訓練を通じ、自衛隊衛生部隊と県医療関係機関等との連携をはじめ、県、市、各防災関係機関等の相互の連携を強化するとともに、住民の防災意識の高揚を図ることを目的とする。

○ 実施日・実施場所

平成28年9月11日(日) 中央会場 : 陸上自衛隊武山駐屯地
久里浜会場 : 久里浜海岸ほか

○ 訓練参加機関

九都県市、藤沢市、消防機関、警察、自衛隊、海上保安庁、在日米軍、DMAT指定病院・医療関係機関など計111機関

※市の参加部局 上下水道局、消防局、土木部

○ 訓練項目

・ 中央会場(市関係機関の訓練項目)

自衛隊、警察、消防、在日米軍、医療関係機関、防災協定を結んでいる各事業者などによる大規模災害発生時の初動対応

情報収集伝達訓練

交通規制・道路啓開訓練

ライフライン復旧訓練

救出・救助訓練、消火訓練

展示・体験コーナー、生活支援エリアなど

・ 久里浜会場(市関係機関の訓練項目)

海上自衛隊輸送艇による広域応援部隊の輸送訓練、海上保安庁のヘリによる救難者の吊り上げ救助訓練及び海路からの救援物資輸送訓練

(2) 原子力艦船を対象とした横須賀市原子力防災訓練

○ 訓練目的

国の「原子力艦の原子力災害対策マニュアル」をもとに、対処能力の向上と原子力防災に関する意識の啓発を図る。

○ 実施日・実施場所

平成28年11月8日(火) 於：市内田戸台周辺、豊島小学校

○ 訓練参加機関

田戸台町内会、豊島小学校、原子力規制庁、神奈川県警察、横須賀市
【訓練参加人数 318名】

○ 訓練項目

- ・ 広報車による屋内退避広報と、その内容に従った住民の屋内退避訓練
- ・ 通行人の避難誘導訓練及び汚染検査訓練
- ・ 安定ヨウ素剤(水薬)配布のデモンストレーション
- ・ 児童の校庭から教室への屋内退避訓練

(3) 日米合同原子力防災訓練

○ 訓練目的

原子力艦での事象に対し、横須賀市及び在日米海軍、関係機関が一体となって対応にあたることで、関係機関の連携強化及び対処能力の向上を図り、市民生活の安全安心を確保する。

○ 実施日・実施場所

平成28年12月15日(木) 於：市災害対策本部室、米海軍横須賀基地内

○ 訓練参加機関

外務省、内閣府、原子力規制庁、防衛省、海上保安庁、海上自衛隊、神奈川県、神奈川県警察、横須賀共済病院、米海軍、米国大使館、横須賀市
【訓練参加人数 268名】

○ 訓練項目

三浦半島断層群を震源とするマグニチュード6.8の地震が発生したという想定(震度6強・市内全域停電・津波なし)のもとで、次の訓練を実施。

- ・ 市災害対策本部室を中心とした日米間の情報伝達・共有訓練
- ・ 市民が必要とする情報を的確に発信するための広報訓練
- ・ モニタリング訓練
- ・ 基地内従業員の避難訓練
- ・ 基地内での負傷者対応訓練

(4) 核燃料加工施設を対象とした県・市合同原子力防災訓練

○ 訓練目的

原子力関連施設(株GNF-J)における事故発生を想定し、県、市、関係機関及び事業者による応急対策、周辺住民の避難訓練等を行い対処能力の向上と住民への原子力防災に関する意識の啓発を図る。

○ 実施日・実施場所

平成29年1月31日(火) 於：内川周辺、(株)GNF-J、市民病院、北里大学病院

○ 訓練参加機関

内川町内会、(株)GNF-J、原子力規制庁、神奈川県、神奈川県警察、北里大学病院、市民病院、横須賀市

【訓練参加人数 88名】

○ 訓練項目

- ・緊急時モニタリング訓練
- ・緊急被ばく医療訓練
- ・車両を用いた広報訓練
- ・通行人の避難誘導訓練
- ・汚染検査訓練